

CLOSE  
UP!

## 新しく保険導入された 歯周再生治療薬「リグロス®」 について



■説明は、  
徳島大学病院・歯周病科  
外来医長  
二宮 雅美(にのみや まさみ)  
【お問い合わせ先】  
歯科外来  
TEL/088-633-7370

### ● 歯周病とは

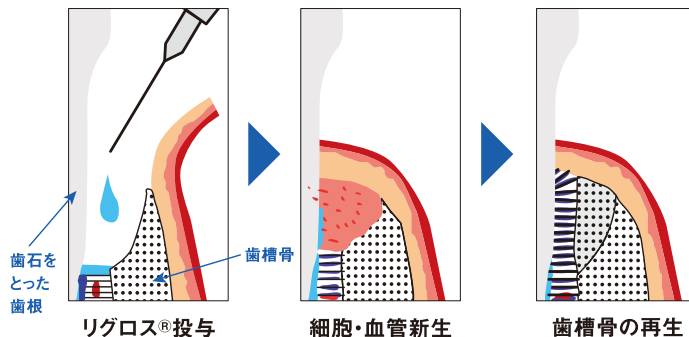
歯周病は、40歳以上の約8割が罹患しているとされる歯茎の病気です。歯と歯茎の間に付着した歯垢・歯石によって、歯肉の炎症とともに歯槽骨が徐々に破壊され、最終的には歯を失うことにも繋がります。近年では研究が進み、歯周病が糖尿病や動脈硬化などの全身疾患に関与していることもわかってきています。

### ● 歯周組織再生剤「リグロス®」の効果

リグロス®の主成分は、傷が治る過程で身体から分泌される「塩基性線維芽細胞増殖因子:bFGF」というタンパク質の一種です。細胞や血管新生を促進して歯槽骨再生に働きます。通常、中等度以上の歯周病には、歯周外科治療の「フラップ手術」を行い、歯茎を切開して歯根深部の歯石や肉芽組織を除去します。その際に、この歯周組織再生剤「リグロス®」を歯根面に塗布することで、数か月後には歯槽骨再生が促進され、自分の歯を残していくことが可能になります。



リグロス® 歯科用液キット (科研製薬株式会社提供)



患者さんへ  
一言

平成29年2月から、本院歯周病科では72名の歯周病症例に対して歯周組織再生剤「リグロス®」を使った治療を行っています。治療費には医療保険が適応されます。歯周病の治療は、歯の保存とともに健康寿命の延伸にも繋がるため、気になる症状がある方は、本院歯周病科か近隣の歯周病専門医(日本歯周病学会ホームページに記載)にご相談ください。